



JARLクラブ登録番号 10-4-68

↓ replace [(a)] with [@]

発行 JR3KQJ 中島 昌己

(jr3kqj(a)jarl.com)

編集 JH3HGI 吉村 豊樹

(thekey(a)kcj-cw.com)

印刷 JH8CBH 佐々木 朗

レポート管理 JA20LJ 岩川 吉伸

(kcj-rpt(a)kcj-cw.com)

会報発送管理 JH3EZV 勝本 健

会 員 部 JM1PWW 工藤 博昭

(kcj-mem2(a)kcj-cw.com)

会 計 JA1COP 佐々木広武

郵便振替口座 00860-1-13444 名義：全国CW同好会

KCJホームページ <http://www.kcj-cw.com>

【トップバンドコンテスト 終わる！！】

去る2月9日～10日、2013年のトップバンドコンテストを開催しました。

既に続々とログが届いており、2月22日現在160を越しています。

ログの提出期限は3月10日(日)です。1局でもコンテストQSOをされた場合はログの提出をお願いします。

【役員会便り】

会長 JR3KQJ 中島昌己

2月 3日 会費免除制度を採決し今期は検討中止

2月 6日 JE8JYD 三浦氏の退会決裁

2月 9日 50MHz帯のTEST周波数をJARLと統一

2月11日 JI1VOY 前原氏の入会承認

2月11日 香川県支部大会へブース出展承認

2月18日 埼玉県支部大会へブース出展承認

2月20日 会報用プリンターの購入を意見募集

【レーザープリンターの購入について】

会長 JR3KQJ 中島昌己

役員会では郵送会員への会報印刷用のレーザープリンターの購入を検討中ですので、ご意見をお聞かせください。

レーザープリンターなら自宅のパソコン直結で、写真も高品位で印刷でき、小型で何処でも持ち回りができます。

ブラザーのレーザープリンターHL-2240Dが自動A4両面印刷できて毎分26枚/250枚セット可能ですので、8ページの会報であれば、印刷指示をしたら10分足らずで30部が完了です。

それ以降は消耗品だけの購入で、更に安価になります。

【50MHzのコンテスト周波数について】

コンテスト部 JA8AJE 笠原 勝

50MHzのCWコンテスト周波数を、JARL制定の50.250～50.300MHzに変更します。

JARL制定の周波数使用が他のコンテストで定着しつつあり、KCJ主催のコンテストのみ異なるのは、参加者の混乱を招きかねないからで、今年夏のKCJコンテストから実施します。

【会員情報】

(退会) JE8JYD 三浦淳一氏 (退会日2月6日)

JE8JYDの閉局に伴い退会したいとの連絡がありました。

ある方によると最近ではマラソンに熱中しておられて、100kマラソンに出て11時間も走り続けたとか。今後の活躍を祈念します。

(入会) JI1VOY 前原章人氏 (入会日2月18日)

ハンドルは「KIT」さん、QTHは千葉県八千代市で、アマチュア無線を始めて自然にCWに興味を持たれたそうです。

【埼玉県支部ハムの集いへの出展】

担当 JA1PHE 大屋宣昭

JARL埼玉県支部大会・ハムの集いが開催され、KCJブースを出展いたします皆さまのご来場をお待ちします。(ブース当番募集)

日時：3月24日(日) 10:00～13:30

支部大会/お楽しみ抽選会14:00～
会場：本庄市民文化会館

出展内容：パネル展示、PR会報配布等

【ハムフェスティバルin香川への出展】

担当 JA5CUX 生越重章

今年もJARL香川県支部大会への出展を計画していますのでご来場をお待ちしています。

日時：平成25年3月10日(日) 13時～16時

会場：丸亀市綾歌総合文化会館

KCJ展示：会員リスト・KCJAアワード取得者などのパネル展示・会報の配布

【クラブ局JR8YLY 運用報告】

JA1FCY 難波正義

クラブ局 JR8YLY をトップバンドコンテストで運用しましたので報告します。

運用地：JCC-1237 千葉県山武市

OP：JA1FCY (シングルオペ) チェックログ

QSO数は 97 (内 DX 1) で MULTIIは 34でした。

全般的にノイズレベルが非常に高くCONDXはあまり良くなかったです。

Members activity report (2013 Jan)

今月の一言

BY JA2OLJ/QRP

寒さが骨身に染みわたる季節 真つ最中。今月は12局からのレポート TNX。JA5CUX生越さんから初の24GHzのレポートあり。
SHF?の世界は「未知」の範疇。一方 VLFも同様の世界。覗いて見たい様な、見たくない様な?
次回のレポート用紙 中身を少し変更しますので、宜しくお願いします。

KCJA	Total	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	144	430	1.2	2.4	5.6	10G	24G	SAT	UP	前回
JR3KQJ	654	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	46	44	32	11	4	0	0	47	0	1212
JA5CUX	596	46	47	47	47	47	47	47	47	47	45	34	27	20	1	1	0	1	45	6	1211
JA2MYA	590	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	41	27	7	0	0	0	0	45	0	1212
JA2OLJ	558	47	47	47	47	47	47	47	47	45	47	32	23	9	0	0	0	0	26	1	1211
JA7TJ	423	46	47	47	47	47	46	47	45	47	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1212
JJ1INO	423	47	47	47	47	47	44	46	40	34	24	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1210
JH1XUP	321	6	43	45	47	38	15	29	22	22	43	11	0	0	0	0	0	0	0	16	1212
JS2KHM	103	0	5	47	0	0	6	12	1	4	0	16	12	0	0	0	0	0	0	0	1212

AJA	Total	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	144	430	1.2	2.4	5.6	SAT	-	-	UP	前回
JR3KQJ	18183	1606	1611	1616	1622	1610	1603	1605	1577	1529	1120	594	443	190	43	20	1394	-	-	0	1212
JA8AJE	12852	1007	1443	1558	1587	1491	1261	1308	1041	1076	1055	21	4	0	0	0	0	-	-	18	1212
JA2MYA	11409	1469	1588	1613	1582	1242	950	521	582	543	549	380	117	19	0	0	254	-	-	-279	1212
JA2OLJ	9685	1298	1476	1534	1465	751	695	674	375	369	560	258	144	22	0	0	64	-	-	45	1212
JJ1INO	5983	390	870	1501	1556	548	361	317	179	173	88	0	0	0	0	0	0	-	-	45	1210
JH1XUP	3424	3	668	359	991	456	28	225	35	162	379	77	41	0	0	0	0	-	-	124	1212
JS2KHM	945	0	6	724	0	0	9	27	1	6	0	107	65	0	0	0	0	-	-	45	1212

WAZ	Total	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	SAT	UP	前回	DXCC	CFM	WKD	UP	前回
JA2OLJ	377	27	40	40	40	40	40	40	40	40	17	13	0	1212	JA2OLJ	343	343	0	1212
JH1XUP	306	0	23	37	40	40	39	40	35	39	13	0	1	1212	JH1XUP	342	342	0	1212

DXCC	Total	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	SAT	UP	前回	JA2MYA	330	331	0	1212
JA2OLJ	2396	94	180	307	264	321	302	301	295	262	42	28	0	1212	JA8AJE	288		1	1211
J11DHY	2310	110	207	314	330	305	304	292	269	177	2	0	41	1103	JA7TJ	225		0	1212
JH1XUP	1868	0	88	224	244	306	245	293	208	217	43	0	11	1212	JR3KQJ	212		0	1212
JA2MYA	1544	8	108	167	173	284	199	239	175	175	13	3	4	1212					
JA8AJE	1382	10	80	169	188	209	204	209	150	157	6	0	-2	1211					
JQ1NGT	963	17	54	157	59	139	117	245	36	127	12	0	0	1212					
JR3KQJ	794	26	58	96	86	134	81	111	64	88	15	35	0	1212					

IOTA	Total	AF	AN	AS	EU	NA	OC	SA	-	-	-	-	UP	前回	JCA	CFM	WKD	UP	前回
JH1XUP	558	40	9	96	112	96	163	42	-	-	-	-	27	1212	JR3KQJ	7216		37	1212
JA8AJE	357	19	8	91	54	50	121	14	-	-	-	-	4	1212	JA2MYA	6015		22	1212

暦年ACT	13年×1.0	12年×0.75	11年×0.50	10年×0.25	UP	前回
Total	KCJA Zone	KCJA Zone	KCJA Zone	KCJA Zone		

JR3KQJ	1202	163	3	529	153	551	154	541	146	-	1212
JA8AJE	862	115	10	377	110	385	114	395	94	-	1212
JA2OLJ	724	145	5	361	44	335	44	303	20	-	1212
JA2MYA	834	139	12	348	119	312	117	379	92	-	1212

JCC	CFM	WKD	AUX	UP	前回	JCG	CFM	WKD	AUX	UP	前回
JA2MYA	883			3	1212	JA2MYA	579			2	1212
JA2OLJ	881	882		1	1212	JR3KQJ	577			0	1212
JJ1INO	875		QRPp	97	1207	JR3KQJ	575		10M	0	1212
JA7TJ	859			1	1212	JJ1INO	574		QRPp	44	0708
JR3KQJ	856			0	1212	JA7TJ	573			0	1212
JR3KQJ	856		10M	0	1212	JA2OLJ	569	570		0	1212
JH1XUP	732	732		0	1212	JH1XUP	477	477		5	1212
JS2KHM	414	553	7M	0	1212	JS2KHM	221	281	7M	0	1212

WPX	QSO	EB	UP	前回
JA8AJE	1957		13	1211

【会員紹介コーナー】

『自己紹介』

JJ1INO/QRPP 井上洋輔

私は昭和17年（1942年）横須賀市で生まれた数少ない戦中派です。戦争中、警戒警報が鳴ると裏の防空壕へ逃げ込んだ覚えがあります。

横須賀は海軍の基地であり、防備がしっかりしていたのか、焼夷弾等による直接的な被害はありませんでした。

終戦後、食べるものが少なく、親父の実家（現あきるの市）まで買出しに行きました。電車で通る東京は焼け野原状態でしたが、赤レンガ造りの建物が印象に残り、それは、東京駅だったとその後知りました。

電気に興味を持ったのは小学生の頃で、1番最初に作ったのは、木の箱に単一乾電池2個と自作のスイッチとヘッドが集光レンズ状の豆球ランプを付けた懐中電灯でした。朝早く、暗いうちに山へカブトムシなど取りに行くときに使いました。

その他、モーターやベルなども作りました。小学校の授業でベルを組立てたときには、先生の説明を聞くまでも無く完成でき、友達の面倒をみるゆとりさえありました。とくに電磁コイルにエナメル線がキレイに巻けた事に満足していました。

中学校の電気部に属し、顧問は JA10Gさんでした。

高等学校でも無線クラブに所属し、2アマの免許を取得しましたが開局せず、SWL JA1-2203 として主に14McのCWでDXを聞いていました。受信機は自作で、0-V-1や高1中2及び選択度を重視した第2IFを50kcにしたダブルスーパーも作りました。

真空管は米軍のジャンク品で、安く入手できたメタルGT管を使用しました。ハイgmの6AC7?は他と入れ替えるだけで感度が上がるのが良く分かりました。メタル管はヒータの点灯が見えませんが、電源オン後しばらくたってから手で触れて暖くなる事で球の生死を診断します。

また、錆びたメタル管は、サンドペーパーで錆を落とし、ペンキを塗り直したりしました。

昭和36年入社して最初の仕事はデジタルコンピュータの開発で、磁気ドラムの組立を担当しました。その後、演算回路のデバッグも担当しました。この時代まだ集積回路（ICやLSI）は無く、ダイオードのAND、OR回路と1ビットメモリのフリップフロップを組み合わせて四則演算等の論理回路を作っていました。

以上、当時の仕事はデジタルで趣味はアナログでした。

なぜ人事部長との面談のときに無線事業部へ行きたいと言わなかったのか？不思議です。もし、無線事業部に行っていたら仕事は無線で趣味はパソコンになっていたかもしれません。

結婚して家に居ることが多くなったので、国内のCWを対象としたSWLを始めました。受信機はイエスの受信専用機FR-101を購入し、3年ほどでJCC-600(SWL)を完成しましたので、いよいよ開局することにしました。もちろん、CWとQRPです。

RXはFR-101で、TXはRXのVFO出力と水晶発振信号をMIXして作る方式で、バンド（1.9MHz～28MHz）ごとに独立回路で作りました。

この時代はもう真空管からトランジスタに変わっていましたので、トランジスタ回路について新たに勉強しました。その後、WARCバンドを追加し、TXは出力0.5W未満、RXも自作しました。特長は、RXは常時オンで自局の送信電波もRXで受信できますので、相手の信号にゼロインできていることを確認できます。

このために大信号でも飽和しにくいフォワード型AGCを採用し、送信符号のスペース時にもバンド内の状況が受信（モニタ）できるフルブレークイン方式を開発しました。

このフルブレークイン方式の性能には満足し、CW運用をさらに面白くしてくれています。

（編注：写真は見にくいですが、井上さんの免許状の空中線電力は全てのバンドが「500mW」です）

そして、その目的は「CW、QRPPでの実用実験」で、具体的にはアワードハントであり、主な実績を次に示します。

- ①WACA (No.2003、CW、QRPP、10MHz、713市)
- ②WAGA (No.919、CW、QRPP、10MHz、564郡)
- ③JCC800 (No.64、CW、QRPP、10MHz)
- ④JCC800 (No.80、CW、QRPP、7MHz)
- ⑤WAJA (No.20484、CW、QRPP、1.9MHz)～14MHz
- ⑥KCJA (No.341、400POINT No.074)
- ⑦全国町村交信賞 (No.532、クラス2400 No.127)
- ⑧読売1万局は5,000局申請準備中

なお開局以来の全QS0数は、コンテストも含め

て約30,000件と少なめですが、CW、QRPPでも十分実用になると思っています。ようはコンデション次第で、コンデションの悪いときにはkWでも飛びませんが、良いときにはQRPP (0.5W未満) でも十分飛んでくれます。

HF帯の電離層反射による通信における、その不思議についての経験談を述べてみます。

①1960年サンスポット最盛期、毎朝14McでアフリカのCR5ARが599で入感していました。アンカバーかもしてないと思いつつSWLレポートを送ったところ、絵葉書利用のQSLが効を奏したのか、ダイレクトでQSLが送られてきてビックリしました。

②W6等のコンテストで、夜間の7MHzでは国内局の電波はスキップして全然聞こえず、W6の局がガンガンと聞こえてくる状態において、送信出力2.5Wなら一晩で20局、0.5W (QRPP) でも5局程度は交信できました。W6側では、日本の局がガンガン聞こえる中で私のQRPP信号はどのように聞こえているのでしょうか？大変興味があります。それにしても「素晴らしく耳の良い連中」が沢山いることでしょう。QRPPERにとっては、この「いい耳」をしている人々が大切なのです。

そして今後も、目標は大きく、「全ての局と、全てのバンドで、全ての場所との交信を、世界に一台しかない自作機で、通信の原点であるCWと、地球に優しいQRPP (0.5W未満) で、細くとも長くハムライフを楽しんで行きたい」と思っています。
72/73 Ino.

【会員からの投稿】

『車載用メモリーキーヤーの製作』

JA1COP 佐々木広武

車載用にあれこれ市販のメモリーキーヤーを使ってみました、どれもこれも比較的大きく、電源の取り回しも煩わしいものです。

今の車は小さいので、なかなかしっくりきません。

そこで、マルツパーツ館の「4チャンネル・メモリーキーヤー」キットを組み立て、車内の空スペースに設置しました。

このキットは、CQ誌2008年6月号に基板の付録が付いていたものの復刻版キットです。

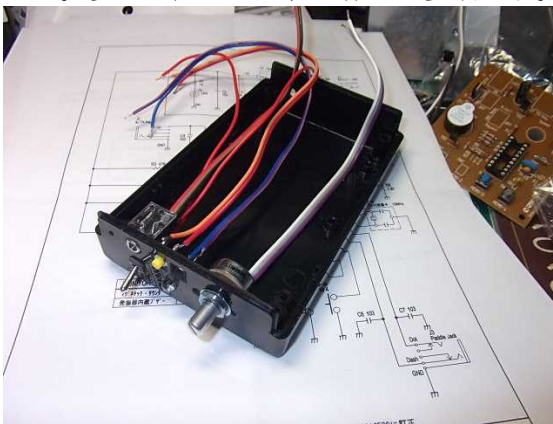
JA1HHF局の設計で、プログラムされたPICチップが付いていて、動作も安定してたいへんFBなキットです。

当方は都合3台目の製作になりますが、一度、静電気PICが飛んだ以外は、とても安定して動作してくれます。

プラスチックケースもマルツの通販で購入して加工しました。

節約してキットの基板部品をそのまま使用す

るため、プラスチックケースに接着剤で固定しました。多少凸凹なもの、自作のご愛嬌です。HI



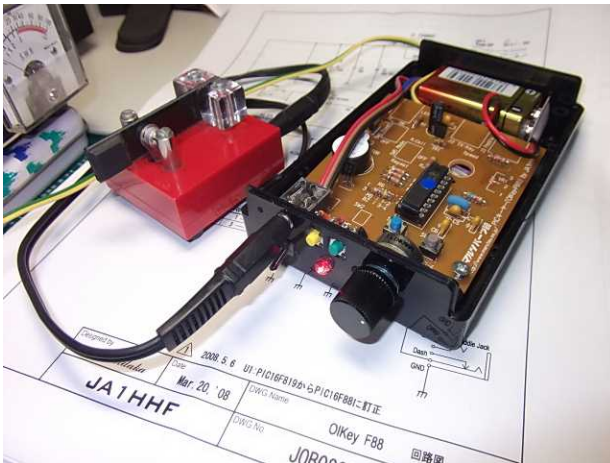
車載では、ハンドル右下のスペースに取り付け、リグ (FT-897DM) のキー入力との間を配線しました。



電源は配線の安全性と回り込み防止に配慮し、カーバッテリーではなく内蔵の006P乾電池としました。

パドルはお気に入り何種類もあるので、ケースの前面にジャックを出しました。

パドルはその日の気分によって付け変えて使用します。



写真のパドルは超小型Whiterook社のMK-33です。